

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) ヤンマー Agric株式会社		住所 〒 702-8515 岡山県岡山市中区江並428番地	
本票作成	部署名：生産統括部 生産技術部 設備管理G			
主たる業種	分類コード	26	業種名：生産用機械器具製造業	
事業の概要	農業用機械（田植え機、コンバイン、トラクタ）の製造			
県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地	
	①	ヤンマー Agric株式会社 岡山工場	岡山県岡山市中区江並428番地	
	②	ヤンマー Agric株式会社 事務所	岡山県岡山市中区江並428番地	
	③	ヤンマー Agric株式会社 テクニカルセンター	岡山県岡山市中区藤崎620-1	
	④	ヤンマー Agric株式会社 江並工場	岡山県岡山市中区江並376-1	
	⑤	ヤンマー Agric株式会社 部品センタ	岡山県岡山市中区新築港1-10	
	⑥	ヤンマー Agric株式会社 寿倉庫	岡山県岡山市中区新築港1-19	
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数) 7所 ●車両台数 (②該当の場合) 台			
温室効果ガス排出量	基準年度(令和5年度)	(令和6)年度排出量	目標年度(令和6年度)	
	7,426 t CO ₂	4,526 t CO ₂	7,140 t CO ₂	
	番号	工場等の名称	(令和6)年度排出量	
	①	ヤンマー Agric株式会社 岡山工場	4,193 t CO ₂	
	②	ヤンマー Agric株式会社 事務所	53 t CO ₂	
	③	ヤンマー Agric株式会社 テクニカルセンター	185 t CO ₂	
	④	ヤンマー Agric株式会社 江並工場	62 t CO ₂	
主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(令和6)年度排出量	
	⑤	ヤンマー Agric株式会社 部品センタ	0 t CO ₂	
	⑥	ヤンマー Agric株式会社 寿倉庫	0 t CO ₂	
	削減目標の達成状況	計画期間：令和6年度～令和6年度(1箇年度)		
		<input type="checkbox"/> 総排出量基準 (6)年度削減実績	目標削減率	目標達成
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準 37.7 %	5.0 %	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達
		(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 売上高59,415(百万円)	
	基準年度	(6)年度	目標年度	
	0.122 t CO ₂ /(百万円)	0.076 t CO ₂ /(百万円)	0.116 t CO ₂ /(百万円)	
(該当事業者のみ記入)				
ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(令和6年度)	達成率等
【削減状況の自己評価】				
主要生産機であるトラクタ・コンバイン・田植機の生産台数はトラクタ(2020年度9,191台→2021年度10,003台→2022年度10,629台→2023年度9,371台→2024年度8,134台)・コンバイン(2020年度3,451台→2021年度3,753台→2022年度3328台→2023年度2,946→2024年度3,253台)・田植機(2020年度4,622台→2021年度5,010台→2022年度5472台→2023年度4,255→2024年度3,260台)は2020年度より減少したが、売上高は2020年度423.9億円→21年度535.1億円→22年度640.0億円→23年度607.6億円→24年度594.2億円で2020年度より40%増加し、目標年度より温室効果ガス原単位は34%減少した。				

【推進体制】

環境保全委員会の中に環境専門部会、その下に公害防止部会、省エネ省資源部会、廃棄物リサイクル部会を設けている。

ヤンマーグループ地球環境委員会とリンクさせた組織としている。

環境専門部会は環境保全委員会の諮問機関としている。

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山工場	(令和6年度実施分) 蛍光灯238台をLED蛍光灯に交換
全社 全社	照明、移動時以外の消灯 冷暖房及び設備の効率運転
岡山工場	(今後実施予定分) FLR蛍光灯器具をLED蛍光灯器具～100台更新 高天井セラメタ灯をLED照明へ毎年50台更新 エアー漏れ対策 空調機GHP更新
全社 全社	照明、移動時以外の消灯 冷暖房及び設備の効率運転

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	有	当社では、環境負荷の低減および持続可能な事業運営の実現を目的として、中国電力が提供する再生可能エネルギー由来の電力を事業用として導入済みです。これにより、CO ₂ 排出量の削減とともに、環境配慮型企業としての価値向上を図っています。
その他	無	

【その他特記事項】

--